

非稼働病床の現況について

	医療機関名	所在市区	区分	病床数	非稼働病床の状況		計画		
					非稼働になった時期	稼働できない理由	計画内容	達成時期	計画の詳細
1	萩原クリニック	八尾市	②	3床	平成16年度	<ul style="list-style-type: none"> 入院患者(分娩)の受入れを制限(中止)したため。 <p>H16(2004)年に当院での分娩取り扱いを終了し、10病床あった病床中7病床を廃止。母体保護法の施設基準のため、3病床を残し、現在に至る。以後入院(稼働病床)なし。</p>	指定医療機関として必要であるため、現状の運用どおりとし、他の目的で使用しない。		母体保護法の施設基準に3病床以上の必要要件が削除されれば、3病床とも廃止予定。
2	中島産科婦人科	八尾市	③	5床	平成20年度	<ul style="list-style-type: none"> 医療従事者が不足しているため。 指定医療機関の認定要件を確保するため。 入院患者(分娩)の受入れを制限(中止)したため。 経営上の問題。 <p>7:1の医療制度改革で離職者の増加、職員不足のため、分娩の取扱の休止</p>	指定医療機関として必要であるため、現状の運用どおりとし、他の目的で使用しない。		母体保護法指定施設基準の要件、流産手術などの日帰り手術などのため、病床の確保は必要。 経営上、施設改修や移転には時間がかかりそうなので、病床(分娩)再開時期は未定。

	医療機関名	所在市区	区分	病床数	非稼働病床の状況		計画		
					非稼働になった時期	稼働できない理由	計画内容	達成時期	計画の詳細
						に追い込まれた。休止期間中に施設の老朽化が進み、経営上改修工事が不可能。母体保護法指定施設基準の要件、流産手術などの日帰り手術などのため、病床の確保は必要。			
3	豊田外科内科診療所	八尾市	③	2床	平成1年度	<ul style="list-style-type: none"> 医療従事者が不足しているため。 経営上の問題。 建物の老朽化及び医師、その他の医療従事者の高齢化と不測の問題による。	病床削減	未定	令和8年迄には病床を廃止する計画である。
4	なかじまレディースクリニック	八尾市	①	2床	平成17年度	<ul style="list-style-type: none"> その他（施設基準を満たすための病床であったため） 平成17年12月12日に開院したが、当時の母体保護法指定医療機関の要件に2床の病床が必要であったため、病床	指定医療機関として必要であるため、現状の運用どおりとし、他の目的で使用しない。		母体保護法指定医療機関のため病床は保有する予定。現在も日帰り手術の経過観察のため病床は使用している。

	医療機関名	所在市区	区分	病床数	非稼働病床の状況		計画		
					非稼働になった時期	稼働できない理由	計画内容	達成時期	計画の詳細
						を取得した。開院当初より入院は受け入れていない。			
5	医療法人 妻鹿整形外科	東大阪市	②	15床	平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> 医療従事者が不足しているため。 建替・移転計画などにより患者の受入れを制限しているため。 夜勤帯で働ける看護師が少なく、募集しても応募者が集まらず。手当の引き上げも考慮中。医師1人体制の為。スプリンクラー設置工事が控えている為。	再稼働	未定	令和7年6月までに消防法によりスプリンクラー設備・屋内消火設備の設置が通知されている。人員が揃い次第入院を再開する予定ではあるが、設置工事中、患者を退院せざるを得ない場合も考え、スプリンクラー設置工事前から再開をするか、工事終了後に再開するかを検討中。
6	医療法人 黒田クリニック	東大阪市	③	3床	平成25年度	医療従事者が不足しているため。経営上の問題。看護師不足と、看護師を雇い入れて給料を支払うだけの入院料を稼げない。	病床削減	令和5年度中	令和5年度中に無床診療所にする予定。

※区分：①病棟単位で稼働していない病床がある。 ②病床単位で稼働していない病床がある。 ③病棟単位及び病床単位で稼働していない病床がある。